

絆

題字
新潟市教育委員会
前田秀子教育長

新潟市
青少年育成協議会

第8号

●発行●
平成30年1月10日

●事務局●
新潟市教育委員会
地域教育推進課

地域で子どもを育む育成協議会 地域にたくさんの 暖かい場所を作る大切さ



新潟市青少年育成協議会
副会長 郷 扶二子

新年あけましておめでとございませす。日頃より当会の活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。そして皆様が「地域の子どもは地域で育てる」という気持ちで様々な活動を実施されていることに心から敬意を表します。

先日地域の方から「子どもたちに挨拶ひとつかけづらい社会になりましたね。」というお話をいただきました。子どもたちが事件に巻き込まれる報道が後を絶たない最近の社会の状況を憂いているのだと思います。子どもは誰を信頼し、何をよりどころとして成長していったらよいのか。保護者も同じように不安な気持ちで子育てをしているのではないかと。そんな中で、私たち地域のおとなは一体何ができるのかと考え悩んでいた時のことです。地元の小・中学校を卒業し高校生になった子が、小学校のふれあいスクールに「久しぶりなのでスタッフとして手

伝っていきたい。」と来てくれました。活動が終わると「僕が遊びに来ていた時とスタッフは少しも変わらなず嬉しかった。この遊び場が変わらずともあったかい場所であっていいな。」と話して帰りました。この時は地域のおとなができることは、このようなあったかい場所を地域のおちこちに作ることに気がつきました。子どもたちの心の中に「ふるさと」の原風景」としてのあったかい場所がいつまでも居続けるように。

新潟市では教育ビジョンの一つに「地域と学校パートナーシップ事業」を大きく掲げています。地域と学校が手をつなぎあって子どもたちを育てていこうとする事業です。少子化・インターネット犯罪・社会情勢不安など、子どもを育てることが個人では難しくなっている今です。社会全体で子どもの育ちを支援していくためにも育成協議会は地域の中で大きな役割を担っています。

今年も、地域で子どもを育てるおとなの輪が大きく育つことを願うとともに、皆様方の変わらぬご活躍を祈念いたします。

どうぞ今年もよろしく
お願いいたします。



新潟市青少年育成協議会の主な活動紹介

非行・被害防止キャンペーン

青少年の非行・被害防止全国強調月間である七月の初日、一日（土）に「ストップ万引き」「インターネットの正しい利用」を呼びかける街頭PR活動を実施しました。

今年も、新潟駅や万代シティ周辺に蒲原祭りも加わり、各地区育成協議会の皆さんやボーイスカウトやガールスカウトの子どもたちが啓発用うちわ二千五百本を市民の方々に配布しました。あいにくの小雨模様の中、参加者の元気な呼びかけに、たくさんの方々の皆さんや外国人の方も笑顔で応えてくれました。

また、他の地区でも地区育成協議の皆さんが、駅や地域のお祭りなどでキャンペーンを実施しました。啓発活動を複数回実施したり、ティッシュなど独自のグッズを作ったりして活動する地区もあり、青少年を守り育む活動として大きく貢献しています。



会長・事務局研修会

今年度の会長・事務局研修会は、十一月六日（月）に黒崎市民会館で開催され、五十地区の育成協議会から約八十名が参加しました。

研修会のテーマは、「育成協の活動あれこれ」いろいろな地区の育成協を知る〜とし、組織づくりや活動、課題などを六地区が発表し、その後会場の参加者と質疑応答や意見交換を行いました。

それぞれ工夫された活動や地域の違い、悩み等に対しアドバイスや意見が交わされる中で、育成協の「あり方」を考える必要性があるという会場からの意見に、皆さんが聞き入っていました。

「地域の子どもは地域で育む」という理念の下で、時代の変化、環境の変化に適応した育成協への変革が求められてきていることを感じた研修会となりました。



わたしの主張 新潟市地区大会

八月十九日(土)、黒崎市民会館を会場に、市内の中学校十六校、約七八〇名の応募の中から選ばれた十二名の中学生が、日ごろ考えている思いを熱く語りました。

司会は、黒崎中学校三年寺島春樹さん、安藤あかりさんが真摯に務めてくれました。また、アトラクションでは、木戸中学校音楽部、東石山中学校合唱部の皆さんの澄んだ歌声と笑顔のステージパフォーマンスが会場の感動を呼び、大会を盛り上げてくれました。

最優秀賞は、宮浦中学校三年近藤とわ子さんが受賞しました。近藤さんは新潟市代表として県大会に出場し、心をこめた素晴らしい発表で優秀賞に輝きました。

各地区では、地域の大会を開催して新潟市地区大会に繋げるなど、ご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。



(発表順・敬称略)

「わたしの主張」発表されたみなさん

学校名	学年	氏名	発表テーマ
坂井輪中学校	3	諸橋 幸子	部活で学んだ大切なこと
★宮浦中学校	3	近藤とわ子	姉が教えてくれたこと
小須戸中学校	3	石井 幹人	先入観を捨て出会ったもの
西川中学校	2	樋浦 七虹	消えゆく小さな命
内野中学校	3	齋藤 羽奈	いじめ0の実現に向けて大切なこと
黒崎中学校	3	谷口 周司	人が背負うもの
内野中学校	3	渡辺 日向	私の大好きな内野
濁川中学校	3	松崎 杏香	優しく、温かいもの
大江山中学校	3	五十嵐さや	人と人との関わりと命
鳥屋野中学校	3	高橋 美妃	私の幸福論
東石山中学校	3	吉岡 郁人	「地域から愛される僕たちへ」
南浜中学校	2	南 優芽花	「見えない壁」と「レットル」

★新潟市地区大会最優秀賞・県大会優秀賞

「姉が教えてくれたこと」

宮浦中学校三年 近藤とわ子さん

その写真の中で姉は、目を細め、歯を見せ、無邪気に幸せそうに笑っていました。その写真を見て心に浮かんだ感情は、罪悪感と後悔と決意でした。

皆さんはCHARGE症候群という病気を知っていますか？視覚、聴覚、心臓が悪かったり、口と鼻のつながりに異常があったり、成長や発達が遅かったりする病気です。そして、四つ上の私の姉はCHARGE症候群で、世に言いつ、「障がい者」です。

私は小さい頃、明るくて優しい姉が、障

がいなど関係なく大好きでした。しかし、小学生になり物心がついてくると、姉をいやに思うようになりました。一緒に出かけると、すれ違う人たちはまるで汚い物でも見るような目、同情の目、驚きの目で姉を見つめるのです。私はその状況を見るのがいやで、姉とは出かけなくなりました。私が中学生になると、昔は言わないと決めていた、「あの障がい者みたい。笑」という言葉も、当たり前のように口から出るようになっていました。家でもあからさまに姉を嫌い、態度で表すようになりました。

狭い部屋の中でもできるだけ近寄らないようにしたり、ちよっとしたことでも自分でも動かず姉をこき使ったりしました。いつからか姉はおびえた目で私を見るようになっていました。

そんなある日、テレビの下の引き出しに何枚かの写真を見つけました。重ねられた写真の前半には幼い日の私が写っていました。なつかしく思いながら見ていくと、途中から姉の写真が出てきました。私は無性に泣きたくなり、涙が溢れました。

「あれ、なんでこんなに泣いているんだろう。目をこすって、もう一度その写真を見ました。涙の理由にはっと気づきました。姉の笑顔です。姉のそんな幸せそうな笑顔を見るのは久しぶりでした。私が姉の笑顔を奪っていたんだ。そう気づいてからは、いつそう涙が止まらなくなりました。

「お姉ちゃん、ごめんね。」
心からそう思いました。そして、家族のくせに障がい者である姉を差別していた自分を恥じ、もう絶対にそんなことはやめようと思えました。

姉は今年の春から、クリーニング工場に

就職し、毎日一生懸命働いています。「疲れて大変だ。」と言いつながら、とても楽しんでそうで充実しているように見えます。

日本では労働に関する法律で、最低賃金制度が定められています。それは、国が賃金の最低額を定め、それ以上の賃金を労働者に支払わなければならないという制度です。しかし、障がい者の方をはじめ、労働能力が著しく低いとみなされた方は、最低賃金よりも減額されてしまう場合があります。姉もその対象者ですが、想定以上の働きぶりに、会社が提示した額を上回る賃金がもらえるかと判定されました。それを聞いた時は、姉のことをとても誇らしく感じ、友達にも自慢しました。そして、こんなにも真面目に一生懸命頑張っている姉を、疎ましく感じたり、こき使ったりしていた私はなんてばかだったんだろう、自分も姉のように頑張らなくてはと強く思いました。

ところで皆さんは、なぜ障がい者のがいの字が平仮名で表記されることがあるか知っていますか？障がい者という言葉、元々は「障り者」と書きます。この「碍」という字は、「害」とは違い、さまたげるといふニュアンスです。「障り者」と書くことで、まるで人に危害を与えるかのようですが、違うのです。それどころか私の姉は、素敵な笑顔と一生懸命な姿で、私に多くのことを教えてくれました。それは、「害」とは全く逆のことです。

偏見に満ちた灰色の心に気づかせてくれ、変えてくれたのは姉でした。そのことに感謝して、大好きな姉の笑顔がたくさん見られるよう、恩返しをしていきたいです。障がい者の方が幸せに暮らせる社会を願いつつながら…。

各区の青少年育成協議会の活動紹介

～新潟市の青少年の健全な育成に向けて～



秋葉区



11月18日に「あきは未来フォーラム～秋葉区青少年健全育成・人権啓発・安心安全社会推進大会～」で、青少年健全育成功労者表彰などを行いました。



北区



葛塚中学校区育成協では、今年もコミュニティの日（中学校区の清掃活動）に、650人が参加して公園や道路を清掃しながら葛塚中に集合しました。



南区



白井地区では、毎年あいさつ運動で街頭や学校門前での声かけをしています。コミ協やPTA、民生委員等と連携したこの活動を大切にしています。



東区



山の下中学校区育成協では、中学校区内を歩いて巡るウォークラリーを開催しました。途中でゲーム等でポイントを競いながらの地域交流です。



西区



坂井輪中学校区育成協では毎年「私の主張大会」を開催しています。今回は、948名の小・中学生の応募の中から14名がすばらしい発表をしました。



中央区



白新中学校区育成協では越後線沿線挨拶プロジェクトと題し、10月11日～13日に白新中、関屋中、新潟第一中の生徒と白山駅で挨拶運動を行いました。



西蒲区



西蒲区育成協では、7月13日（木）に警察署・防犯協議会・保護司会と連携して越後曽根、巻、岩室駅前で行方防止キャンペーンを実施しました。



江南区



今年も「子ども夏まつり in KAMEDA」で、市内小中学校の先生方から楽しいサイエンスプログラムを組んでいただき、笑顔いっぱいの会場でした。

平成二十九年
県・市功労者表彰受賞者紹介

青少年健全育成功労者新潟県知事表彰

黒埼地区 大谷 一男様
黒埼地区育成協を自立した組織につくりあげ、青少年の健全育成のためにスポーツ事業や交通安全、非行防止活動、居場所づくりなど積極的に顔の見える活動を推進しています。永年にわたるその情熱溢れる姿勢や行動力は、他の模範となっています。

秋葉区 山田 道夫様
永きにわたり秋葉区育成協の会長を務めるとともに、市の青少年育成員も務め、青少年の健全育成と非行防止に精力的に関わってきました。また、三十年以上続く秋葉区一斉クリーン作戦では、会長のリーダーシップを発揮し、大勢の地域住民が参加する活動になっています。

新潟県青少年健全育成県民会議会長表彰

味方地区 堤 美幸様
子どもたちのために自然体験活動や小学校での書写指導を毎年行っています。また、育成協の他にも地域団体に参加し、青少年のための活動で中心的な役割を担っており、子どもへの支援者として多くの貢献をしています。

秋葉区 山田 啓一様
毎年大勢の地域住民が参加する秋葉区一斉クリーン作戦で、役員として企画・運営の中心的な役割を担っています。また、二十年以上新潟市の青少年育成員を

務め、子どもたちの見守り活動や有害環境調査に意欲的に取り組みました。

新潟市青少年育成協議会 功労者表彰

大形地区 高橋 奈々様
環境整備部長として、「子どもたちと」地域安全マップ作りや「国道七号線バイパス側道清掃」、「バイパス下壁面制作」などの活動を行い、青少年の育成に大きく貢献しています。

東石山地区 中山 東吾様
地区育成協の副会長・会長を歴任する中で、冬季の活動として立ち上げたスキー教室は、地域の目玉活動になりました。また、会則を見直して自治会やコミ協との連携を進め、活動の幅を広げました。

秋葉区 松澤 豊枝様
永きにわたり地区育成協の役員を務め、民生児童委員の経験も生かして活動を推進しました。また、児童の登校時には街頭見守り活動を毎日行っており、深い愛情と行動で子どもたちを支えています。

黒埼地区 土田 幸子様
黒埼地区育成協で副会長の要職を務め、青少年の健全育成に献身的に取り組みました。中でも「黒埼地区青少年健全育成大会」や新成人対象の「青年の集い」への貢献度は大きなものです。

巻地区 亀山 裕様
環境整備部会長を務め、地域のパトロールや危険箇所点検、万引き防止キャンペーン等に取り組んでいます。また、毎年情報交換会を企画し、積極的に青少年の課題解決を図っています。

受賞おめでとうございます。

新潟市青少年育成協議会の組織

区	地区名	名称	区	地区名	名称
北	1 松浜	松浜地区青少年育成協議会	江南	26 大江山	大江山地区青少年育成協議会
	2 南浜	南浜地区青少年育成協議会		27 曾野木	曾野木地区青少年育成協議会
	3 濁川	濁川地区青少年育成協議会		28 両川	両川地区青少年育成協議会
	4 光晴	光晴中学校区地域教育会議		29 横越	横越地区青少年育成協議会
	5 岡方	岡方地区青少年育成協議会		30 亀田	亀田地区青少年育成協議会
	6 木崎	木崎地区青少年育成協議会	秋葉	31 秋葉	秋葉区青少年育成協議会
	7 早通	早通地区青少年育成協議会		32 白南	白南中学校区青少年育成協議会
	8 葛塚	葛塚中学校区青少年育成協議会		33 白根第一	白根第一中学校区青少年育成協議会
東	9 東新潟	東新潟地区青少年育成協議会		34 白井	白井中学校区青少年育成協議会
	10 木戸	木戸中学校区青少年育成協議会		35 白根北	白根北中学校区青少年育成協議会
	11 大形	大形地区青少年育成協議会		36 味方	味方地区青少年育成協議会
	12 藤見	藤見中学校区青少年育成協議会		37 月潟	月潟地区青少年育成協議会
	13 下山	下山地区育成協議会	西	38 小針	小針中学校区青少年健全育成協議会
	14 山の下	山の下中学校区青少年育成協議会		39 小新	小新中学校区青少年育成協議会
	15 石山	石山中学校区青少年育成協議会		40 五十嵐	五十嵐中学校区青少年育成協議会
	16 東石山	東石山地区青少年育成協議会		41 坂井輪	坂井輪中学校区青少年育成協議会
中央	17 宮浦	宮浦中学校区青少年育成協議会		42 黒埼	黒埼地区青少年育成協議会
	18 山潟	山潟中学校区青少年育成協議会		43 内野	内野中学校区青少年育成協議会
	19 関屋	関屋小学校区青少年育成協議会		44 中野小屋	中野小屋地区青少年育成協議会
	20 浜浦	浜浦小学校区青少年育成協議会	45 赤塚	赤塚地区青少年育成協議会	
	21 有明台	有明台小学校区青少年育成協議会	西蒲	46 岩室	岩室地区青少年育成協議会
	22 白新	白新地区青少年育成協議会		47 西川	西川地区青少年育成協議会
	23 寄居	寄居地区青少年育成協議会		48 潟東	潟東地区青少年育成協議会
	24 鳥屋野	鳥屋野中学校区青少年育成協議会		49 中之口	中之口地区青少年育成協議会
	25 上山	上山中学校区青少年健全育成協議会		50 巻	巻地区青少年育成協議会